

人間科学（共生の生態）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）

プログラム名	和文	人間科学（共生の生態）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	
	英文	HUMAN SCIENCES (WHAT IS LIVING TOGETHER?)(Multilingual Expert Program)	
開設研究科	人間科学研究科		
履修対象者	修士・博士		
修了要件	修了要件単位数		修了要件（単位数以外の修了要件がある場合）
	14	単位以上	本大学院プログラム科目を14単位以上履修すること。7単位以上は、研究科・専攻の修了要件ではない単位、あるいは修了要件単位となる科目で修了のために利用する単位数以上の余分に追加された単位であること。
趣旨・概要	<p>「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。本プログラムは、そのうちの大学院生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した学生に対して、学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム(Double-Wing Academic Architecture)に則り、異なる学問・研究分野からなる複合領域が学修できるよう人間科学（共生の生態）に関する科目で構成されたプログラムを提供する。多様な文化的・社会的背景をもった人々が、国内外で出会う状況が生まれている今日の社会において、災害や紛争といった状況下ではもちろん、日常生活においても共生のあり方を模索し、問うていくことがますます重要となっている。本プログラムでは人間科学研究科の多様な専門性を生かして、共生について複数の学問領域にわたって学ぶことを通じ、社会的公正のあり方を問い、社会課題の解決に取り組み、共生の実現に貢献できる人材を養成することを目標とする。</p>		
到達目標 (修了時に身につく能力)	<p>本プログラムでの学習を通して、以下の能力を得た方に修了認定証を授与する。</p> <p>①複眼的な思考を持ち、人々の多様性を理解できる。 ②人々対話し関係を築き協働することについて、自分の意見を持ち、論じることができる。 ③共生に関して学んだことを実践に応用したり、課題解決のために生かしたりすることができる。 ④異なる分野にも視野を向け知的地平を広げることができる。 ⑤新たな知識や技術の組み合わせを試みる創造的な活動ができる。</p>		
カリキュラムの構成	<p>上記の到達目標を達成するために4つの学系から提供される科目群を配置し、共生について多面的な履修を促す。共生そのものをテーマとしてとり上げる授業と、共生に関連するテーマを扱う授業がある。</p> <p>行動学系科目群 心理学、行動学、死生学などに関わる科目群 社会学・人間学系科目群 社会学、文化人類学、福祉、思想などに関わる科目群 教育学系科目群 教育学の理論と教育現場に関わる科目群 共生学系科目群 共生そのものを考える科目群</p>		
履修資格・条件	<p>【履修対象】</p> <p>1. マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラムの「人間科学（共生の生態）」を修了した学生で、令和6年4月に、人文学研究科（外国学専攻、言語文化専攻、日本学応用日本学コース）の博士前期課程に入学する者。 2. 上記1以外で、令和6年4月（又は、10月入学の場合は、令和5年10月）に、人文学研究科（外国学専攻、言語文化専攻、日本学応用日本学コース）の博士前期課程に入学する（した）者。</p> <p>【定員】若干名 【選考】マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム修了生以外は選考の上、履修生を決定する。</p>		
前提知識の目安	前提知識は不要。		
特記事項	特になし。		
ホームページ申請先など	<p>ホームページ： https://mle.osaka-u.ac.jp/program/application.html 申請先： multilingual@office.osaka-u.ac.jp（人文学研究科質面事務部MLE担当）</p>		